

令和8年10月9日

中学生がクルージング・船員の仕事を体験！

～日本の物流に必要な不可欠な船員の仕事を徳山の海上で学ぶ～

中国運輸局山口運輸支局と山口県内航海運組合、2者が協働して周南市立秋月中学校の生徒を対象に、「内航海運」※¹や「船員の仕事」について学習・体験を行う1日クルーズ事業を実施します。

本事業は、将来の進路を考え始める中学生に、内航海運やそこで働く船員の仕事について理解を深めてもらい、進路選択の候補の一つとしてもらうことを目的としています。

当日は、内航海運に関する講義、化学製品・鉄鋼産業の工場が集積する周南コンビナートを海上から見学するクルーズや船内見学、船員の仕事体験としてロープワーク実習などを実施します。

参加生徒には本体験を通じて、私たちの暮らしと船との関わりや船員という職業が果たす役割について学んでいただきます。

1. 日 時： 令和8年10月19日（月） 13:00～15:30 頃
2. 場 所：【講 義】 徳山下松港湾労働者福祉センター3F／築港町 13-38
【クルーズ・船内見学】 徳山下松港内/大津島巡航フェリー乗り場／築港町 9-1
※ 別紙1 クルーズ事業スケジュール 参照
3. 対象者： 周南市立秋月中学校 2年生（47名）、教員等（3名）
4. 内 容：

実施項目	時 間	実 施 内 容
講 義	13:15-13:40	内航海運の概要についての講義
クルーズ 船内見学 ロープワーク実習	14:10 -15:30	周南コンビナートと内航船との関わり、島の人々の暮らしと旅客船との関わりについての学習。船内(操舵室、車両甲板等)設備の見学。船員業務に必要なロープワークの体験など。

※1 内航海運とは：船舶を用いて国内の各港間において貨物を輸送すること。国内貨物輸送全体の約4割、鉄鋼・セメント等の産業基礎物資では約8割の輸送を担っており、日本の物流に欠かせない輸送インフラのこと。



※ 取材については、別紙2「取材登録票」に御記入のうえ **10月15日（木）12時までに** メールにてお申し込みください。（全行程、取材可能です。詳細は当日支局スタッフに御確認下さい。）

問合せ先：中国運輸局 山口運輸支局 徳山庁舎
新谷（しんや）・吉岡・近藤

TEL:0834-21-0180



MAIL: cgt-tokuyama-senintantou★gxb.mlit.go.jp

（★を@に変更して送信してください。）

【徳山下松港内クルーズ事業 スケジュール】

1. 実施日時

令和8年10月19日（月）13:00～15:30

13:15～13:40〈講義〉 徳山下松港湾労働者福祉センター3F

13:45～14:00〈移動〉 大津島巡航フェリー乗り場(14:00 乗船)

14:10～14:50〈クルーズ・船内見学〉 (経路は以下3. のとおり。)

15:00～15:30〈ロープワーク・操舵室見学・クイズ〉 大津島巡航フェリー乗り場

※ロープワーク・操舵室見学・クイズは大津島巡航フェリー乗り場に停泊後、フェリー船上で行います。

2. クルーズ及び船内見学の使用予定船舶

フェリー新大津島 (大津島巡航株式会社 所有)

3. クルーズの経路（予定）

※経路は、当日の進行状況や気象海象等によって変更する可能性があります。



申 込 切 断 : 令和 8 年 10 月 15 日 (木) 12 時まで

別紙 2

メールあて先 : [cgt-tokuyama-senintantou★gxb.mlit.go.jp](mailto:cgt-tokuyama-senintantou@gxb.mlit.go.jp)

(★を@に変更して送信してください。)

取材登録票

会 社 名	
所 属 名	
代 表 取 材 者 氏 名	
人 数 (代 表 含 む)	
連 絡 先 (携 帯 番 号)	
テレビカメラの有無	有 ・ 無
クルーズ乗船の有無	有 ・ 無

当紙に記入しメールに添付いただくか、メール本文に上記内容を御記入ください。